

# 引野小5年生が大根収穫体験



当日は天候に恵まれ収穫体験日和。どれが大きな大根なのか一生懸命探す子ども達。貴重な体験に子ども達の目はキラキラと輝いていました。

## 学ぼう！ 野菜のこと 農業のこと

八幡西区  
引野小学校  
5年生 89  
名が若松区  
有毛の松浦  
剛さんの畑  
で「大根」  
の収穫体験  
をしまし  
た！

### ドキドキ・ワクワク！収穫体験へ出発！

平成30年1月18日（木）引野小学校5年生89名が「大根」の収穫体験をするため、若松区有毛の松浦剛さんの畑に向かいました。初めに生産者の松浦さんから畑に入るときの注意事項を教えてください、次に、一人1本大根を抜くこと、大きな大根の見分け方などを教えていただきました。子ども達は、大きな大根を探して抜きます。「こんなに大きかったよ！」「私のも！」など、あちこちで歓声が聞こえてきました。今年は秋の天候不良で野菜の生育が非常に悪かったそうですが、子ども達のために、大きく成長した大根を残してくれた松浦さんに感謝感激です！ありがとうございました！

大きな大根を抱えながら、子ども達はバスまで15分ほど歩きます。畑に入って土に触る感触、におい、大きな大根の重みや冷たさを感じた子ども達は、笑顔にあふれていました。



### 交流会



学校に帰ってからは交流会の始まりです。松浦さんから大根の育て方、野菜作りに必要なこと、大切なこと、苦労などを教えていただきました。生産者は野菜を作るために肥よくな土、栄養などは管理することが出来ませんが、天気だけは管理できません。昨年のように日照不足が続くと、いい野菜が育ちにくいそうです。交流会の後はみんなで美味しい給食をいただきました。

給食協会では、食育（地産地消）の一環として、北九州市の農業や学校給食に対する理解を深めてもらうため収穫体験を行っています。